



2020年1月10日

各位

インフラファンド発行者名  
日本再生可能エネルギーインフラ投資法人  
代表者名 執行役員 藤原 勝  
(コード番号 9283)

管理会社名  
アールジェイ・インベストメント株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤原 勝  
問合せ先 常務取締役財務管理部長 松尾 真次  
TEL: 03-5510-8886

本投資法人の賃料スキーム（基本賃料・変動賃料）について

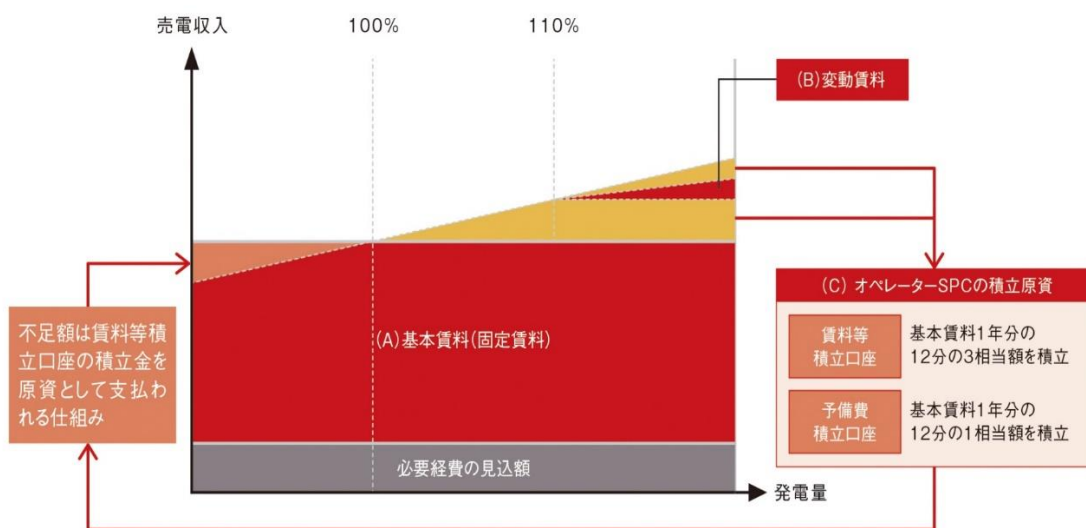
1. 賃料スキーム（基本賃料・変動賃料）について

日本再生可能エネルギーインフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の賃料スキーム（基本賃料・変動賃料）は下記の賃料スキーム図のとおり、発電量予測値に基づく年間総予想売電収入額(P50) (注)の100%から必要経費の1年間の見込額を除いた額を基本賃料とし、基本賃料は固定賃料としています。

また、変動賃料は、総実績売電収入額が、月毎の予想売電収入額(P50) (注)の110%を上回る場合に発生するもとし、当該差額部分の50%相当額を変動賃料としています。

(注) 予想売電収入額(P50)とは、近傍気象官署における20年間の日射量変動について統計分析を行い計算した超過確率P（パーセントイル）50の数値（50%の確率で達成可能と見込まれる数値をいいます。）としてテクニカルレポートに記載された各太陽光発電設備の予想発電量から算出される予想売電収入額をいいます。

(賃料スキーム図)



(A)基本賃料：発電量予測値に基づく年間総予想売電収入額(P50)の100%から必要経費の1年間の見込額を除いた額
(B)変動賃料：総実績売電収入額が、月毎の予想売電収入額(P50)の110%を上回る場合に発生するもとし、当該差額部分の50%
(C)積立原資：総実績売電収入額から、総予想売電収入額(P50)と変動賃料(B)の合計を除いた額



2. 天候不順や出力制御等が運用状況（分配金）に与える影響について

本日付公表しました「保有資産に係る月次発電量実績に関するお知らせ（2019年12月）」に記載のとおり、第6期（2019年8月～2020年1月）は、主として天候不順を原因として、2019年8月、9月及び11月において、実績発電量が予想発電量を下回っています。

本投資法人の賃料スキームは、前ページの賃料スキーム図のとおり、実績発電量が予想発電量を下回り、実績売電収入額が予想売電収入額を下回った場合であっても、その不足額は本投資法人が保有する太陽光発電設備の賃借人であるオペレーターSPCの賃料等積立口座の積立金を原資として本投資法人に支払われます。なお、オペレーターSPCの賃料等積立口座の積立金は、オペレーターSPC自ら積み立てた資金であり、本投資法人が積み立てた資金ではありません。

従って、天候不順や出力制御等により、実績発電量が予想発電量を下回った場合であっても、本投資法人の基本賃料は固定賃料であるため基本賃料相当額は減少いたしません。

2019年9月12日付、「2019年7月期 決算短信（インフラファンド）」にて公表した、本投資法人の2020年1月期（第6期）の運用状況（分配金）の予想は、基本賃料（固定賃料）に基づき算出しているため、当該天候不順や出力制御を原因とした運用状況（分配金）の予想への影響はありません。

以上

\* 本投資法人のホームページアドレス : <http://www.rjif.co.jp/>